

33 銅板アート

銅の変形しやすい性質や変色を利用した技法で、銅板アートを製作。



<p>体験のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> 銅の変形しやすい性質（展延性）を利用し、厚さ0.2mmの銅板を道具を使って変形させ、図案や文字を立体的に浮き出す創作工芸を体験する。 銅の変色を生かし、着色黒染めや赤銅色に輝く磨き仕上げを体験する。 黒化液に浸ける時間による変色の違いを利用し、思い通りの色に仕上げ、オリジナルな作品づくりを体験する。 金属にはいろいろな性質や特徴があり、それを利用したものづくりの世界があることを学ぶ。
<p>工業製品に関連する技能</p>	<p>プレス、デザイン</p>

①オリエンテーション



講師の紹介と、作業手順、材料の説明を聞く。

②銅板に描写



図案を銅板にボールペンで描く。

③ヘラで縁取り



描いた図案をヘラで押し出して縁取りをする。

④図案に立体感を出す



ヘラを使い分け、図案の押し出しを繰り返し、立体感を出す。

⑤台板に貼り付け



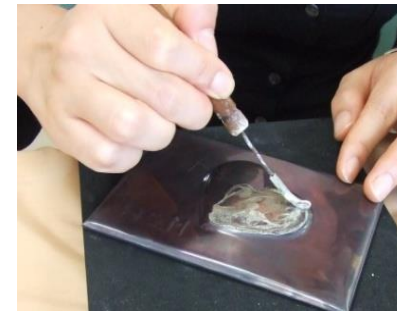
膨らみにセメントを詰めて型崩れを防ぐ。銅板を台板に張り付ける。

⑥油脂洗いと黒染め



銅板表面の油脂を洗剤で落とし、黒化液で黒染めし、水で洗う。

⑦仕上げ



研磨液で磨く部分をていねいに擦って、慎重に仕上げる。

⑧片付けとまとめ



写真立てにはめ込み、完成。片付け、まとめをして終了。